



第2510地区 第11グループ 2014~2015

# 函館北ロータリークラブ会報

2014~15年度 国際ロータリー テーマ

ロータリーに輝きを

2014~15年度 国際ロータリー会長 ゲイリーC.K.ホアン

石橋輝夫 会長 テーマ “ゆっくりと、ほどほどに”

★会長 石橋輝夫 ★幹事 斎藤秀司

- ・例会場：ロワジールホテル函館 〒040-0063 函館市若松町14-10 TEL22-0111
- ・例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870

## 《第2467回例会》第33号 3月18日(水)

### 本日のプログラム

#### 会長エレクトセミナー報告

渡部 二康 会員

2014~2015 <第2466回例会>

第32号 3月11日の記録

- ◎司 会 石橋 輝夫 会長
- ◎斉 唱 それでこそロータリー、四つのテスト

- ◎ゲスト 函館万代町会 会長 永澤 和枝 氏  
R I 第2510地区ガバナー補佐  
大日向豊吉 氏 (函館五稜郭R.C.)

#### ◎会長報告 石橋 輝夫 会長

- 国際ロータリー第2510地区羽部ガバナーより、2017-2018年度ガバナーについて

当地区ガバナー指名委員会は、函館RC所属 国立金助会員をガバナーノミニとして選出した旨報告がございました。候補者の推薦が12月1日までにありませんでしたので、地区ガバナー指名委員会が選出した国立金助会員を2017-2018年度ガバナーとして宣言致しますとのお知らせがありました。

- R I 第2510地区ガバナー補佐の大日向さんがいらしていますので一言挨拶お願いいたします。

- ・ガバナー補佐 大日向豊吉 氏 挨拶

皆さんこんにちは。残すところあと3ヶ月くらいでこの任務を終えることができます。残りの期間よろしくお祈りします。

#### ◎委員会報告

- 会長エレクト 渡部 二康 会員

地区協議会が、4月12日(日)岩見沢で開催予定です。出席対象者は未確定ですが5大奉仕の委員長さんと会長、幹事は間違いのないと思います。職業奉仕委員長 森会員、クラブ奉仕委員長 吉田会員、社会奉仕委員長 斎藤(秀)会員、国際奉仕委員長 石橋会員、新世代奉仕委員長 山下会員です。正式な案内が届きましたら再度お知らせいたします。

- 職業奉仕委員会 吉田 勤 委員長

4月15日職場訪問を予定しています。場所が決定していませんので、ここがいいという場所がありましたらお知らせ願います。

#### ◎幹事報告 成田 豊 副幹事

- 和歌山城南RCより会報が届きましたので回覧致します。

- 今年度のIMの報告書が届きました。テーブルの上に置いてありますのでお持ち帰りください。

- 3月31日(火)函館東RC、31日(火)函館セントラルRC共に自主休会に変更です。

- 例会終了後、理事会を開催いたします。

#### ◎親睦活動委員会 増山 正 副委員長

##### ニコニコBOX投入報告

R I 第2510地区ガバナー補佐 大日向豊吉 様  
……訪問に参りました。よろしくお祈り致します。  
石橋会長……ゲストスピーカーの永澤様、ガバナー

補佐の大日向様をお迎えして。

森会員……ガバナー補佐の大日向様をお迎えして。

増田会員・山下会員・小笠原会員・成田会員

……ニコニコボックスに協力。

渡部会員……会長エレクトセミナーに行って来ます。

#### ◎卓話「地域福祉活動」

函館市万代町会 会長 永澤 和枝 氏



なぜ地域福祉活動をするようになったのかというと、母が脳梗塞で倒れたので、仕事を辞めて自宅で介護していました。その時、「今住んでいる場所で死にたい」といいます。私は民生委員や在宅福祉委員という立場でも仕事をしていましたので、いろいろな方の話を聞く機会がありますが、やはり自分が住んでいるところで最期を迎えたいという方がほとんどです。では、どうするのがいいかというと「居場所」をつくってあげることだと思いました。お年寄りや子育て中の若い方などを含めた居場所を作ろう、そこで「函館の地域福祉を考える会」を立ち上げました。場所は町会館を使わせてほしいとお願いしました。平成21年5月1日「函館の地域福祉を考える会」を立ち上げ、ようやく12月から活動の「居場所」を宣伝して、開所式をしたにもかかわらず3ヶ月たっても誰も来ない。サロンは土曜、日曜隔週で開いていて、少しずつ集まり始め現在は平均すると15、6名です。市社会福祉協議会には開所式で挨拶をしていただくなど、とても好意的でしたが市役所は相手にしてくれませんでした。悲しくなりましたが、会の仲間は「私達が活動して人が集まるようになると、市は乗っかって来るよ」という意見ができました。

まさにそのような展開になりました。平成24年、地域福祉計画が策定され、コーディネーターを使った地域福祉計画を推進するためのモデル地区にと話があり、平成24年度～平成26年度の3年間受けました。

「函館の地域福祉を考える会」の会員は主に万代町会の会員ですが、万代町だけでなく函館全体を元気にしたいという気持ちがあります。万代町会以外の町会の方6名にお手伝いいただいています。

カラオケが好きな方も多く、町内会のある方から古いカラオケの機械を譲っていただき、カラオケ同好会をつくりました。他町会の方で1日18曲歌った方、とっても楽しかったと帰っていかれました。何か生きがいがあると元気になります。

マージャンも仲間を連れてきてくれたり、また、教育大の学生さんもマージャンやりたいとサロンに来

て、お年寄りと一緒にマージャンをしています。

お年寄りが元気になるよう、次のような活動をしています。

<サロン活動・会食会等>

- ・べこもち作り講習会
- ・恵山から講師を呼んだ「浜の母さん料理教室」
- ・「ベビーマッサージ教室」、「親子ヨガ教室」(お年寄りは小さな子どもたちが来るととっても元気になる。)
- ・「仏事の悩み相談会」(大好評でした)

<交流サロンまつり>

- ・年1回交流サロンまつりを開催
- ・いも団子汁やべこもちなど手作りの品や、パザーの益金を各種事業の運営費に充てる

<モデル地区交流会>

- ・石川町地区モデル地区との編み物交流サロン

<勉強会・学習会等>

- ・北星小学校の教室を借りて、防災頭巾作り講習
- ・外部講師を呼んでの男女共同参画学習会

<学びの広場(寺子屋)>

- ・毎週金曜日17時より、小学生を中心として寺子屋を開く。教育大「まちワーク」ボランティアの学生を中心に、退職した元教師にも協力していただく。(ぜったい怒らない、褒めて伸ばす。)

<学生ボランティア>

- ・冬の雪かき、夏の草刈りボランティア

<広報紙「つむぐ」>

- ・函教大学生ボラを中心とした「広報紙発行委員会」、年3回発行。

<視察受入>

- ・登別から視察あり
- ・NHK全国版でも活動が紹介される

<おとしよりの菜園>

- ・じゃがいも150キロ、売れるだいこん100本、形がよくないもの合わせて200本ほど収穫

(会報担当者：渡部 二康 委員長)

やさしい気持ちは森から育ちます。

子供たちの未来のために森を守りましょう



函館北ロータリークラブ



環境保全と土に生きる会



森 秀樹

(広告掲載：森 秀樹 会員)

## ◎ 2月25日出席報告 (小河 博保 委員長)

|        |     |             |     |
|--------|-----|-------------|-----|
| 会員     | 22名 | 出席率対象会員     | 22名 |
|        |     | 出席規定免除会員(a) | 0名  |
|        |     | 出席規定免除会員(b) | 0名  |
| 当日出席   | 9名  | 当日欠席        | 13名 |
| 他クラブ出席 | 10名 | 出席合計        | 19名 |
| 出席率    |     | 86.36%      |     |

## 次回のプログラム

平成27年3月25日(水)

### 七飯RC合同夜間例会

於 ロワジュールホテル函館 午後6時30分～

テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番